

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和1年6月13日(2019.6.13)

【公表番号】特表2018-514934(P2018-514934A)

【公表日】平成30年6月7日(2018.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2018-021

【出願番号】特願2017-560134(P2017-560134)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B	37/02	G
H 05 B	37/02	E

【手続補正書】

【提出日】令和1年5月10日(2019.5.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通知及び／又は雰囲気生成のための照明装置であって、第1の信号を前記照明装置に送信する第1の装置及び前記第1の装置と前記照明装置との間の近接度を検出する近接度検出器を備える照明システムのための照明装置であり、

光出力を行う少なくとも1つの光源と、

前記照明装置の第1の向きを検出する検出器と、

前記第1の装置から前記第1の信号を受信する受信機と、

前記第1の信号及び前記照明装置の前記第1の向きに基づいて第1の光設定を生成し、前記第1の装置が前記照明装置の所定の近接度内にある場合、前記第1の光設定に基づいて前記少なくとも1つの光源の前記光出力を制御するプロセッサとを備え、

さらに、前記検出器は、前記照明装置の向き変更を示すユーザ入力を検出し、前記向き変更に基づき第2の向きを検出し、

さらに、前記プロセッサは、前記第1の信号及び前記照明装置の前記第2の向きに基づき第2の光設定を生成し、前記第1の装置が前記照明装置の前記所定の近接度内にある場合、前記第2の光設定に基づき前記少なくとも1つの光源の前記光出力を制御し、前記第1の向きにおける前記光出力は、前記第2の向きにおける前記光出力とは異なる、

照明装置。

【請求項2】

さらに、前記プロセッサは、受信された前記第1の信号に基づいて複数の光設定を生成し、前記複数の光設定を前記照明装置の複数の向きと関連づけ、前記照明装置の現在の向きに関連づけられた光設定に基づいて、前記少なくとも1つの光源の前記光出力を制御する、請求項1に記載の照明装置。

【請求項3】

前記プロセッサは、複数の受信された前記第1の信号に基づいて前記複数の光設定を決定し、前記複数の光設定を前記照明装置の前記複数の向きに関連付ける、請求項2に記載の照明装置。

【請求項4】

前記照明装置は複数の表面領域を含み、各表面領域は前記照明装置の向きに対応し、前

記プロセッサは、前記複数の光設定を前記複数の表面領域に関連付けし、関連づけられた前記光設定に従って、前記各表面領域の前記光出力を制御する、請求項1乃至3のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項5】

前記プロセッサは、前記第1の信号及び前記照明装置の現在の向きに基づいて動的光設定を生成し、前記動的光設定は、複数の時点にわたって分配された一連の光設定によって定められる、請求項1乃至4のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項6】

前記照明装置は、オーディオ効果を生成するオーディオレンダリング要素をさらに備え、さらに、前記プロセッサは、前記照明装置の現在の向き及び前記第1の信号に基づいて前記オーディオレンダリング要素を制御し、それにより、前記現在の向き及び前記第1の信号に依存する前記オーディオ効果を生成する、請求項1乃至5のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項7】

さらに、前記プロセッサは、時間及び／又は日付情報にさらにに基づいて、前記少なくとも1つの光源の前記光出力を制御する、請求項1乃至6のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項8】

前記プロセッサは、前記少なくとも1つの光源によって発せられる光が埋め込みコードを含むように、前記少なくとも1つの光源の前記光出力を制御する、請求項1乃至7のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項9】

前記照明装置は、前記ユーザ入力を受信するユーザインターフェースをさらに備え、前記ユーザ入力は、

複数の前記第1の装置から前記第1の装置を選択することと、
前記照明装置の動作モードを選択することと、
を含む群のうちの少なくとも1つを表し、
さらに、前記プロセッサは、受信された前記ユーザ入力に従って前記光源を制御する、請求項1乃至8のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項10】

前記照明装置は前記近接度検出器を備える、請求項1乃至9のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項11】

通知及び／又は雰囲気作成のための照明システムであって、
請求項1乃至10のいずれか一項に記載の照明装置と、
第1の信号を前記照明装置に送信する第1の装置とを備える、
照明システム。

【請求項12】

通知及び／又は雰囲気作成のための照明装置の制御方法であって、
前記照明装置の第1の向きを検出するステップと、
第1の装置から第1の信号を受信するステップと、
第1の装置と前記照明装置との間の近接度を検出するステップと、
前記第1の信号及び前記照明装置の前記第1の向きに基づいて第1の光設定を生成するステップと、

前記第1の装置が前記照明装置の所定の近接度内にある場合、前記第1の光設定に基づいて前記照明装置の少なくとも1つの光源の光出力を制御するステップと、

前記照明装置の向き変更を示すユーザ入力を検出するステップと、
前記向き変更に基づいて第2の向きを検出するステップと、
前記第1の信号及び前記照明装置の前記第2の向きに基づいて第2の光設定を生成するステップと、

前記第1の装置が前記照明装置の前記所定の近接度内にある場合、前記第2の光設定に基づいて前記少なくとも1つの光源の前記光出力を制御するステップとを含み、前記第1の向きにおける前記光出力は前記第2の向きにおける前記光出力とは異なる、

方法。

【請求項13】

複数の光設定を照明装置の複数の向きに関連付けるステップと、
前記関連付けを記憶するステップと、
前記照明装置の現在の向きに関連付けられた光設定に基づいて、前記少なくとも1つの光源の前記光出力を制御するステップとをさらに含む、
請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記第1の信号は、
前記第1の装置上で動作するアプリケーションと、
前記第1の装置の動作モードと、
前記第1の装置によって生成されるセンサ出力信号と、
前記第1の装置上で動作するアプリケーションによって生成される出力信号と、
前記第1の装置の識別子と、
を含む群のうちの少なくとも1つを示す、請求項13又は14に記載の方法。

【請求項15】

コンピュータプログラムが処理ユニット上で実行されると、請求項12乃至14のいずれか一項に記載の方法を実行するためのコンピュータプログラムコードを含む、コンピュータ装置のためのコンピュータプログラム。